

各位

上場会社名 東洋炭素株式会社
代表者 代表取締役社長 近藤 尚孝
(コード番号 5310)
問合せ先責任者 執行役員財務経理部長 坊木 斗志己
(TEL 06-6451-2114)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年5月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	2,500	2,500	1,600	77.17
今回修正予想(B)	21,000	4,000	4,000	2,500	120.57
増減額(B-A)	2,000	1,500	1,500	900	
増減率(%)	10.5	60.0	60.0	56.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年5月期第2四半期)	18,413	3,019	2,796	1,916	92.45

平成24年5月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	5,300	5,300	3,400	163.98
今回修正予想(B)	40,000	6,300	6,300	4,000	192.92
増減額(B-A)	1,000	1,000	1,000	600	
増減率(%)	2.6	18.9	18.9	17.6	
(ご参考)前期実績 (平成23年5月期)	37,557	5,868	5,614	3,699	178.43

修正の理由

前年度(平成23年5月期)からの市場拡大の流れを受け、アジア地域における環境・エネルギー分野を中心に、足もとの需要は各用途・各地域に亘り未だ底堅さを保っております。しかしながら、欧米の財政不安問題に端を発する世界的な景気下振れ懸念に加えて、さらなる円高の進行や太陽電池・LED等の市場の変調懸念も含めて、先行きの情勢は不透明さを増しつつあります。このような環境変化の下、当企業グループといたしましては、市場動向を見極めながら拡販努力を続けるとともに、高付加価値品・高採算品へのシフト等の自助努力を推進してまいり所存です。

以上のような状況と、当第1四半期の業績が計画を上回って着地したことを踏まえ、平成23年7月15日に公表した当第2四半期連結累計期間および通期の業績予想を上記のとおり修正いたします。(当第2四半期以降の想定為替レート:75円/US\$, 100円/EUR, 11.4円/人民元)

以上